

子供たちの実態

【学校教育目標】
強い意志を持ち 好奇心旺盛で 心豊かな子の育成

千葉県学校教育指導の指針
市原市学校教育の3目標 等

目指す学校像

子どもも、教師も、保護者も、地域も、だれもがワクワクする学校を目指す

「勉強がよく分かり、友だちと遊ぶのが楽しい」と子どもが思う学校
「自分の子どもをこの学校に通わせて良かった」と保護者が思う学校
「自分の持ち味が発揮でき、やりがいがある」と職員が誇れる学校

目指す児童像

学校が大好きで、思いっきり学び、遊び、働く子を目指す

「あいさつ」「へんじ」「そうじ」のできる子ども
外で元気に遊ぶ子供
正義感のある子ども

目指す教師像

社会の変容に対応でき、児童一人一人の気持ちを考えられる教師

笑顔で子ども・保護者に接する教師
努力を惜しまない教師
教師としての誇りを持ち、社会人としても模範となる教師

重点目標

1 基礎・基本の確実な定着（わかる できる授業）

- ◆ 「わかる・できる」授業の実践
- ◆ 少人数、習熟度別指導の推進
- ◆ 週2回の「ドリルタイム」、スキルアップドリルの活用
- ◆ 月例テストの実施（漢字・計算スキルの評価）
- ◆ 音読への取り組み（校内研修、集会発表、家庭学習など）
- ◆ 全校一斉「朝読書」、読書ボランティアによる読み聞かせ
- ◆ 各学年終了時まで配当漢字の読み・書きを徹底指導
- ◆ ノーチャイム（各時間の始業時の意識化）
- ◆ 体験学習及び外部人材や出前講座等の授業への積極的な取り入れ
- ◆ 「家庭学習のすすめ」改訂、家庭学習の習慣化、学習の約束の見直し
- ◆ 校内研修の充実、指導力の向上、一人1回の授業実践。若年層研修。
- ◆ 「校内指導教諭」による授業の質的改善
- ◆ 昼休みを活用した補習
- ◆ 長期休業中における学習支援（5、6年生の補習授業）

2 外国人子女等への日本語指導の充実

- ◆ 学習ボランティアの支援、日本語指導協力員の充実
- ◆ 日本語指導担当教員増による日本語指導体制の充実

3 総合的な学習の充実

- ◆ 国際理解教育を充実させ、日本文化及び異文化理解を深める
- ◆ 情報教育、キャリア教育の充実

4 安らぎのある学校づくりの推進

- ◆ 子ども同士の温かい人間関係や心の居場所としての学年・学級づくり
- ◆ 「あいさつ運動」「おあしす運動」「3A」の継続的实施
- ◆ 児童の心に響く「道徳」授業の実践、学習参観時における道徳授業の実施
- ◆ 思いやりの心情を育てる「一人一鉢栽培活動」（3年以上は、菊作り）
- ◆ 「いじめ」実態調査を定期的実施、カウンセラーの有効活用
- ◆ 特別支援教育の充実

5 感動があり、元気が出る学校生活の創造

- ◆ 「ロング昼休み」を位置づけ、児童の主体的活動や遊びの時間を確保し仲間づくりに資する。
- ◆ 「トイレ磨き活動」や「黙働清掃活動」を実施し、きれいな学校作りの原点化。
- ◆ 行事や児童会活動に常に工夫・改善を加え、多くの感動体験を創出。
- ◆ 行事や総合的な学習における保護者や地域人材の積極的な活用。

6 安全な学校づくり

- ◆ 安心して生活でき、学習や運動に取り組める環境づくり
- ◆ 万一の事故や災害に備えての危機管理意識の向上
- ◆ 安全な登下校ができるための学校・PTA・地域の体制づくり
- ◆ 安全な施設・設備の整備
- ◆ 危機管理に関する研修
- ◆ 学区民会議、町会長会議開催による地域防犯体制の確立

7 開かれた学校づくりへの積極的な情報発信

- ◆ 学校だより、学年だよりの月1回以上の発行
- ◆ 学校支援ボランティアの積極的な活用
- ◆ 学校ホームページの作成と更新
- ◆ オープン参観日の実施
- ◆ 「地域教育力」の活用
- ◆ 学校評議員会や児童・保護者・地域へのアンケートの実施による学校評価システムの構築と公表（外部評価アンケート 9月・1月実施）

8 体力づくりの指導の充実と児童の生活習慣の改善

- ◆ 「体力カード」の作成 ◆ 「サーキットトレーニングコース」の活用
- ◆ 家庭と連携した基本的な生活習慣（土台学力）の定着
 - ・ノーテレビ、ノーゲームの取組
 - ・早寝、早起き、朝ごはんの習慣化
- ◆ 「全校歯磨き運動」の実施と保健だよりによる家庭との連携等、歯の健康管理

本年度の努力点

1. 基礎基本を大切に学習指導の充実

- (1) 少人数授業を多く組み、一人一人に行き届いた指導をします。
 - ・児童の学力を見なおし、苦手な部分に焦点を当てた少人数指導
- (2) 家庭学習を定着させます。
 - ・学年×10分+10分（例 5年生×10分+10分=60分）
- (3) 読書指導に力を入れます。（読書量の増加10%をめざす）
 - ・読書指導員、読み聞かせボランティアによる意欲付け
 - ・授業の中でも読むことに重点を置いて指導

【達成目標】 ◇学力検査 2点アップ ◇月例テスト 80点以上
◇月読書量 低12冊 中 8冊 高 3冊

2. 豊かな心を育む教育活動の充実

- (1) 思いやり・感動を大切に教育をすすめます。
 - ・体験を重視し、喜びや悲しみをともに分かち合う
 - ・特活、道徳の授業を充実させ、仲間づくりに取り組む
- (2) 命の尊さを知り、健康について自己管理できるようにします。
 - ・命の尊さと自らの健康を大切にできる保健生活習慣の育成
 - ・交通事故、変質者による事件への自己防衛力を身につける

【達成目標】 ◇いじめ ゼロ ◇不登校 ゼロ ◇出席率97%
◇「自分から挨拶できる子」（自己評価） 90%
◇「学校が楽しいと思う子」（自己評価） 90%

3. 開かれた学校作り

- (1) 家庭・地域との連携を深め、地域に開かれた教育を推進します。
 - ・地域で育てる白金っ子を目指し各団体との連携強化
 - ・小さなことでも知らせ合う家庭との意思疎通強化
 - ・学校ボランティア制度の積極的な活用
- (2) 学校評議員会との連携。
 - ・学校評価の実施と公表
 - ・白金小学区民会議の更なる発展

【達成目標】 ◇保護者アンケートの「学校及び教職員の信頼度」に関する肯定的な評価80%